

第16回議会運営活性化推進協議会 協議概要

- 1 日 時 令和3年2月16日（火）
午前11時00分から11時49分まで
- 2 会 場 議事堂3階 第2委員会室
- 3 出席者 （委 員）岩井委員長、段木副委員長、
鷺見委員、石川委員、阿部委員、植草委員、麻生委員、
白鳥委員、三瓶委員、桜井（秀）委員、森山委員、
近藤委員、栴澤委員、中村委員、福永委員
（オブザーバー）松井議員
（事務局）深山事務局長 他13人
- 4 傍聴者 なし
- 5 協議事項及び協議結果
※委員長から、自民党の委員が小川委員から鷺見委員に変更されたとの報告があった。
※前回に引き続き、ペーパーレス会議の試行を行い、委員個人所有のタブレット及びノートパソコン、事務局から貸与したタブレットにより、会議資料を閲覧しながら協議を進めた。

（1）議会運営活性化推進協議会報告書について

<協議内容>

委員長から、協議会における協議内容をまとめた報告書案が提示された。副委員長から、幹事長会議で協議した「災害対応に関すること」の結果を含め、報告書案の概要を説明した後、協議を行った。

<主な意見>

- ・ 委員会運営の活性化に関して、常任委員会における所管事務調査に係る年間調査テーマの設定については、決定事項に基づき、次の6月議会において実施する各常任委員長就任の際の所信表明で徹底していただきたい。
また、議長から提案のあった（仮称）正副議長・常任委員長連絡会については、形式的な会議とならないようにしていただきたい。

<協議結果>

会派に持ち帰りとし、意見がある場合には、2月26日（金）までに事務局へ提出することとなり、提出された意見の取扱いは正副委員長に一任することが了承された。

なお、完成した報告書は、委員長から委員に提示した後、SideBooksに搭載して全議員へ周知するとともに、市議会ホームページに掲載することで了承された。

(2) 議会のICT化について

<協議内容>

令和2年6月から半年間利用してきたラインワークス版管理職名簿の試行運用に対するアンケート結果報告及び令和3年度以降の管理職名簿の取扱い（従来のポケット版はデータ化してラインワークスで使用、従来のA5版を廃止して新様式による紙媒体を提案）について、事務局から説明があり、その後、新年度の管理職名簿の取扱いについて協議を行った。

<主な意見>

- ・ 紙媒体による管理職名簿を引続き配付してほしい。
- ・ デジタルに移行する場合は、猶予期間を設けてほしい。
- ・ 提示する資料は、アップデートした内容としなければ協議ができないので、まずは、事務局にはきちんとした資料を作成してもらいたい。
- ・ アップデート後のラインワークス版管理職名簿も使いやすい。

<協議結果>

会派に持ち帰りとなったが、本協議会は最終日となるため、本日の意見を踏まえて今後の対応を正副議長と事務局とで検討の上、今後、幹事長会議で協議することとなった。

(3) 閉会

最後に、本協議会の最終日に当たり、委員長から挨拶があり、散会となった。